
新型コロナウイルス感染症にかかる 県内の感染動向等について

対象期間 8月16日～8月22日

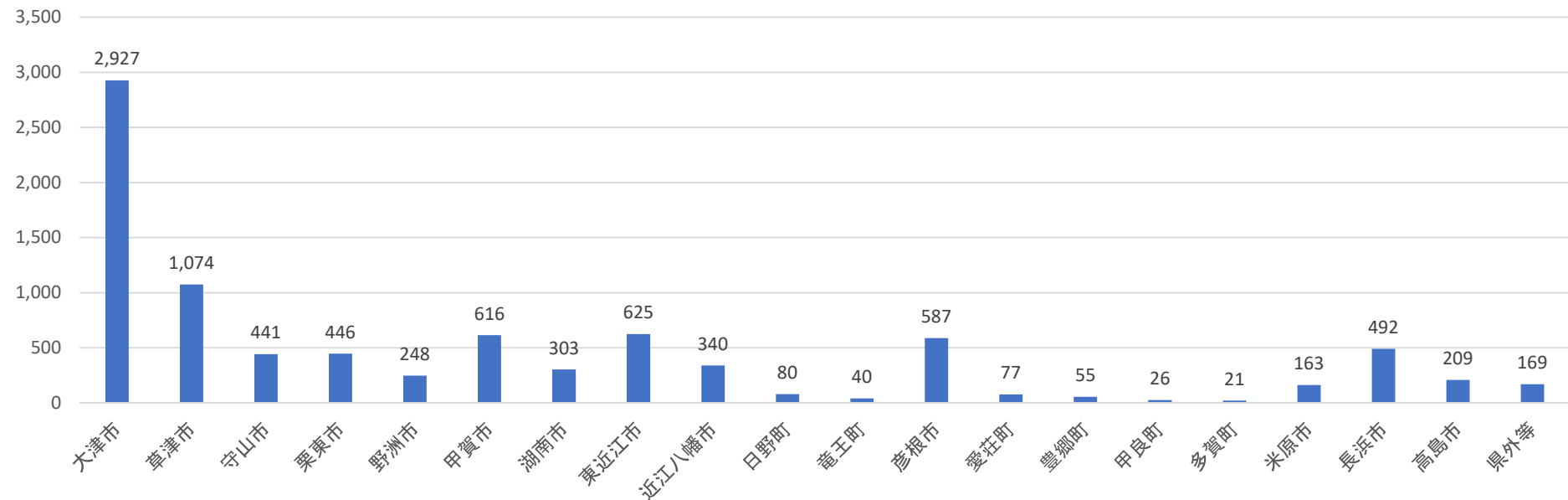
8月24日 健康医療福祉部感染症対策課

1、県内の感染状況について

1) 県内の陽性者発生状況

	新規感染者数
今週の報告数(8/16~8/22)	1,327人
累計(8/22時点)	8,939人

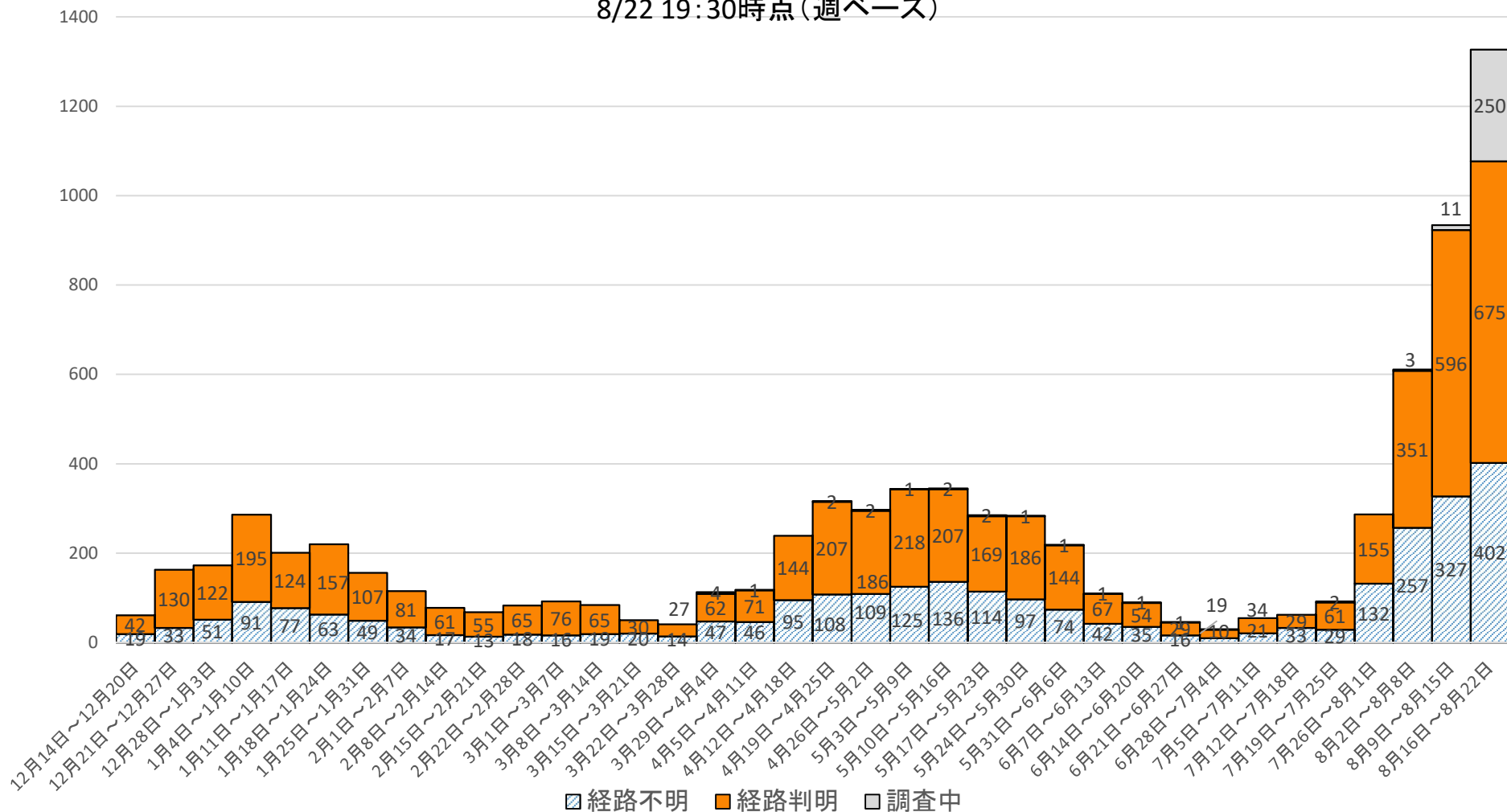
2) 市町別の累計陽性者発生状況



3) 県内の感染動向

① 流行曲線(公表日別)(8月22日現在)

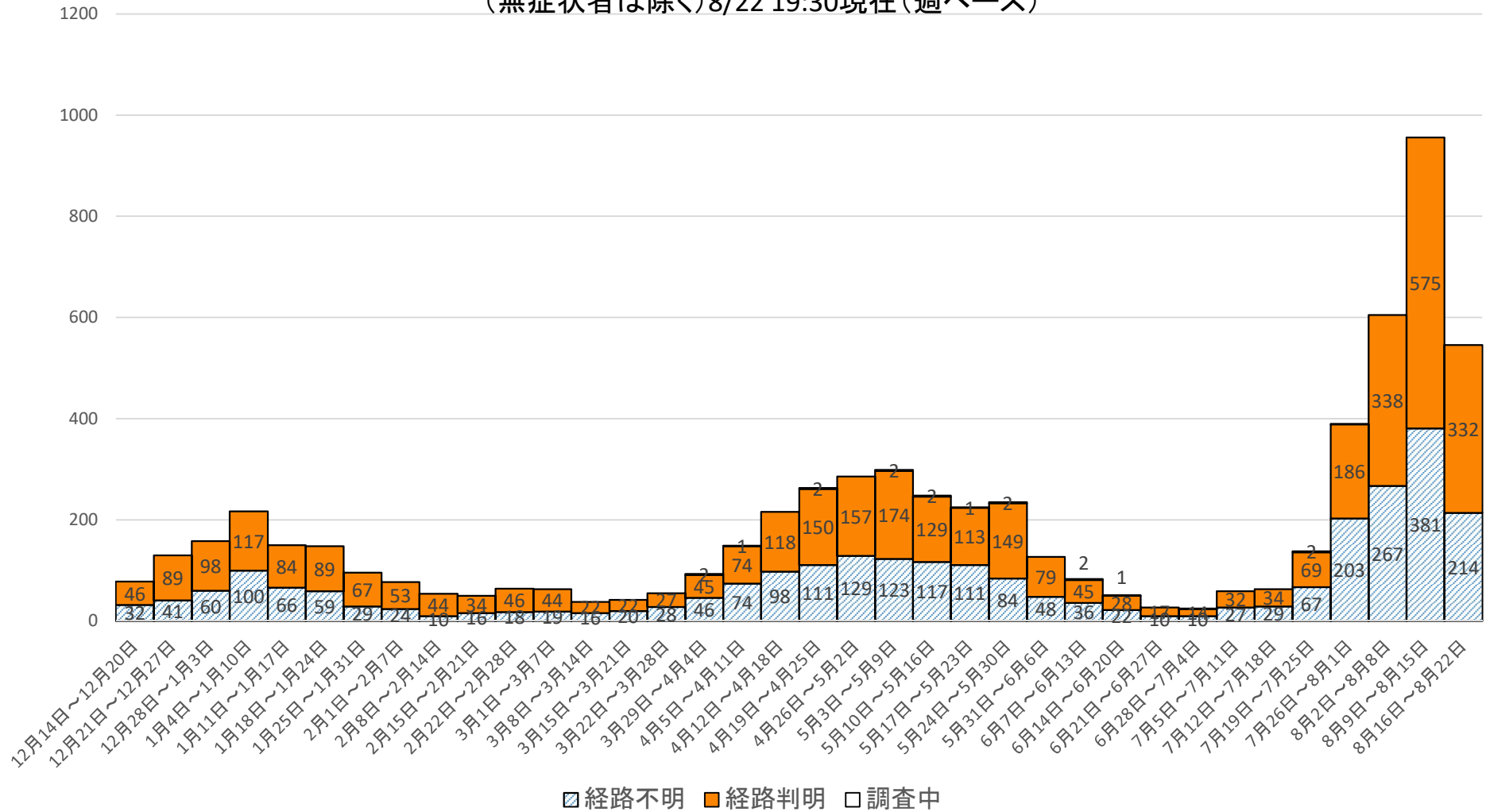
新型コロナウイルス感染症の流行曲線(公表日別)
8/22 19:30時点(週ベース)



流行曲線：感染症の流行を経時的に観察し、流行の特徴を把握することができます。

②流行曲線(発症日別)(8月22日現在)

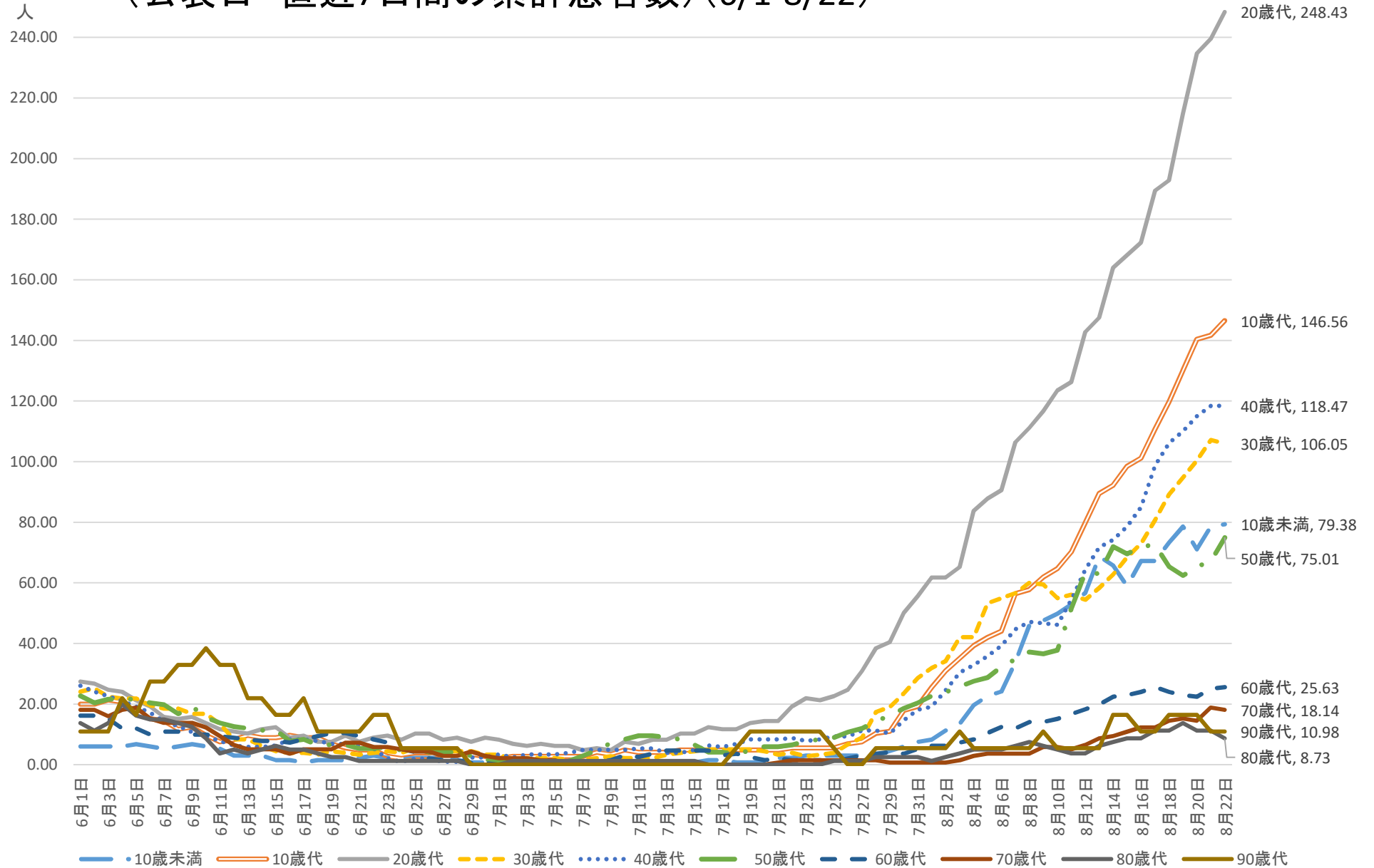
新型コロナウイルス感染症の流行曲線(発症日別)
(無症状者は除く)8/22 19:30現在(週ベース)



注)無症状者を計上していません。今後8/22以前に発症した患者が届出されることがあります。

4)年代別 10万人あたりの新規感染者数推移

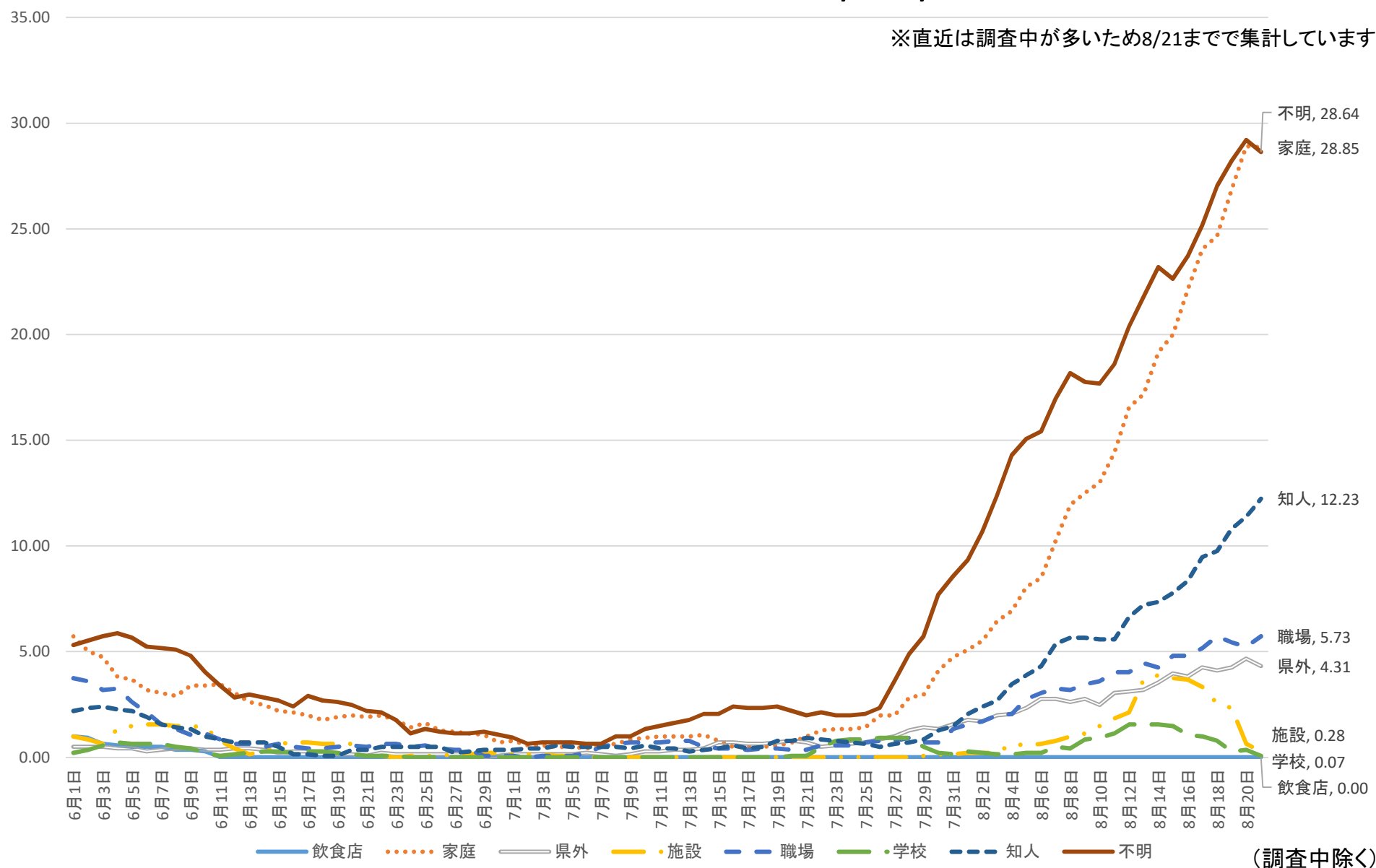
(公表日 直近7日間の累計患者数)(6/1-8/22)



5)陽性者の感染経路(10万人あたり)推移

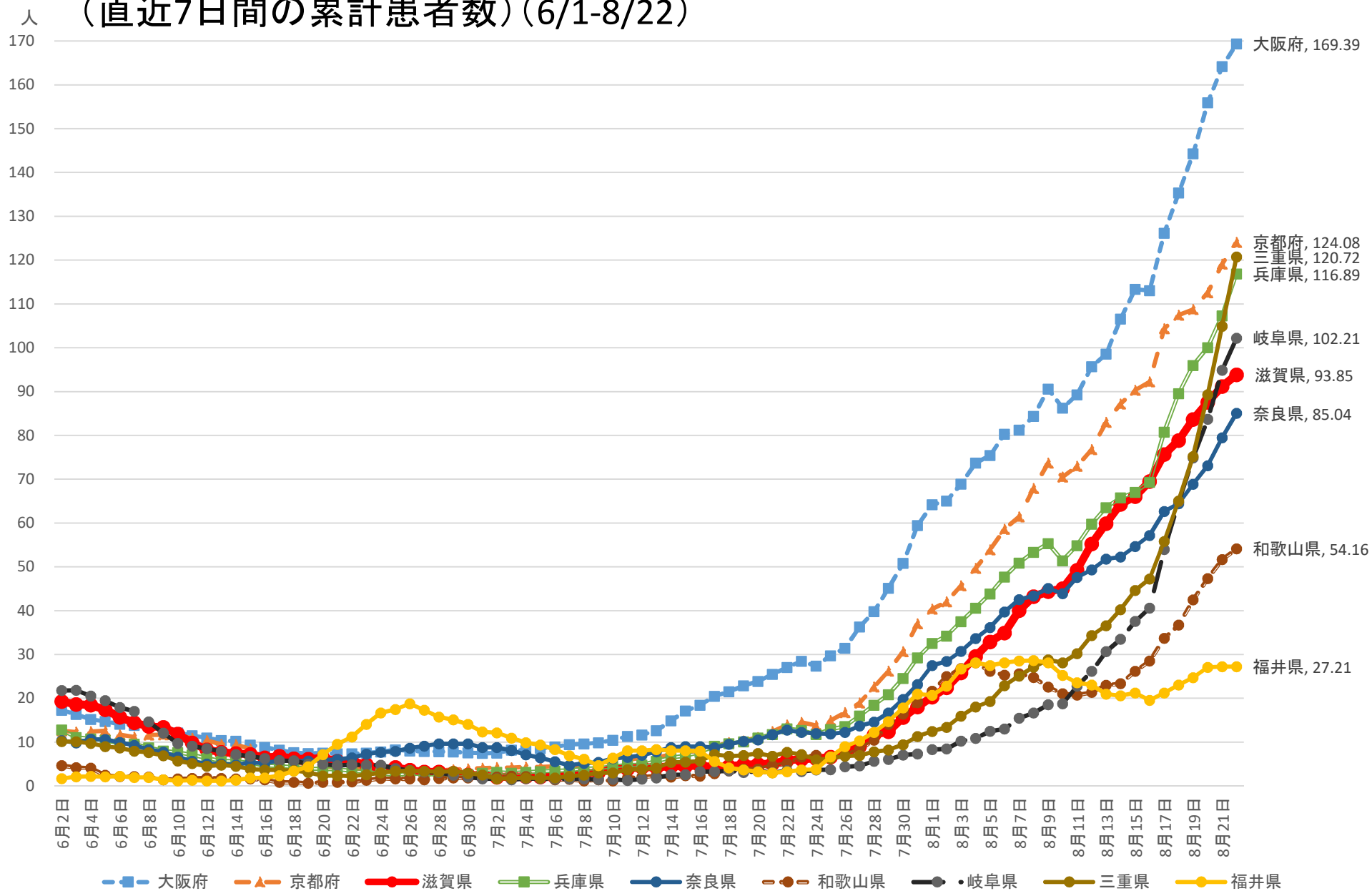
(公表日 直近7日間の累計患者数)(6/1-8/21)

※直近は調査中が多いため8/21までで集計しています。



6) 近隣府県の10万人当たりの新規感染者数の推移

(直近7日間の累計患者数)(6/1-8/22)



2、県内の感染状況と体制について(8/22現在)

1) 県内の病床数および宿泊療養施設の状況

	県内 病床数					県内 宿泊療養 部屋数					
		入院者数	空床数		療養者数		清掃・修理待ち	空数			
			県内発生	その他				県内発生	その他		
総数	378	325	310	15	53	677	297	291	6	195	185

2) 県内の陽性者発生状況

項目	陽性者数累計	現在 陽性者数					入院予定等	宿泊 療養	退院等	死亡	
			入院中	重症	中等症	軽症					
PCR検査数	128,065										
(うち行政検査分)	40,770	8,939	2,008	310	8	72	230	1,407	291	6,836	95
(うちその他検査分)	87,295										
		(うちPCR検査判明分)	6,485				(うち自宅待機)	208			
抗原検査数	63,907	(うち抗原検査判明分)	2,454				(うち自宅療養)	1199			

重症：人工呼吸器またはECMO(体外式膜型人工肺)が必要

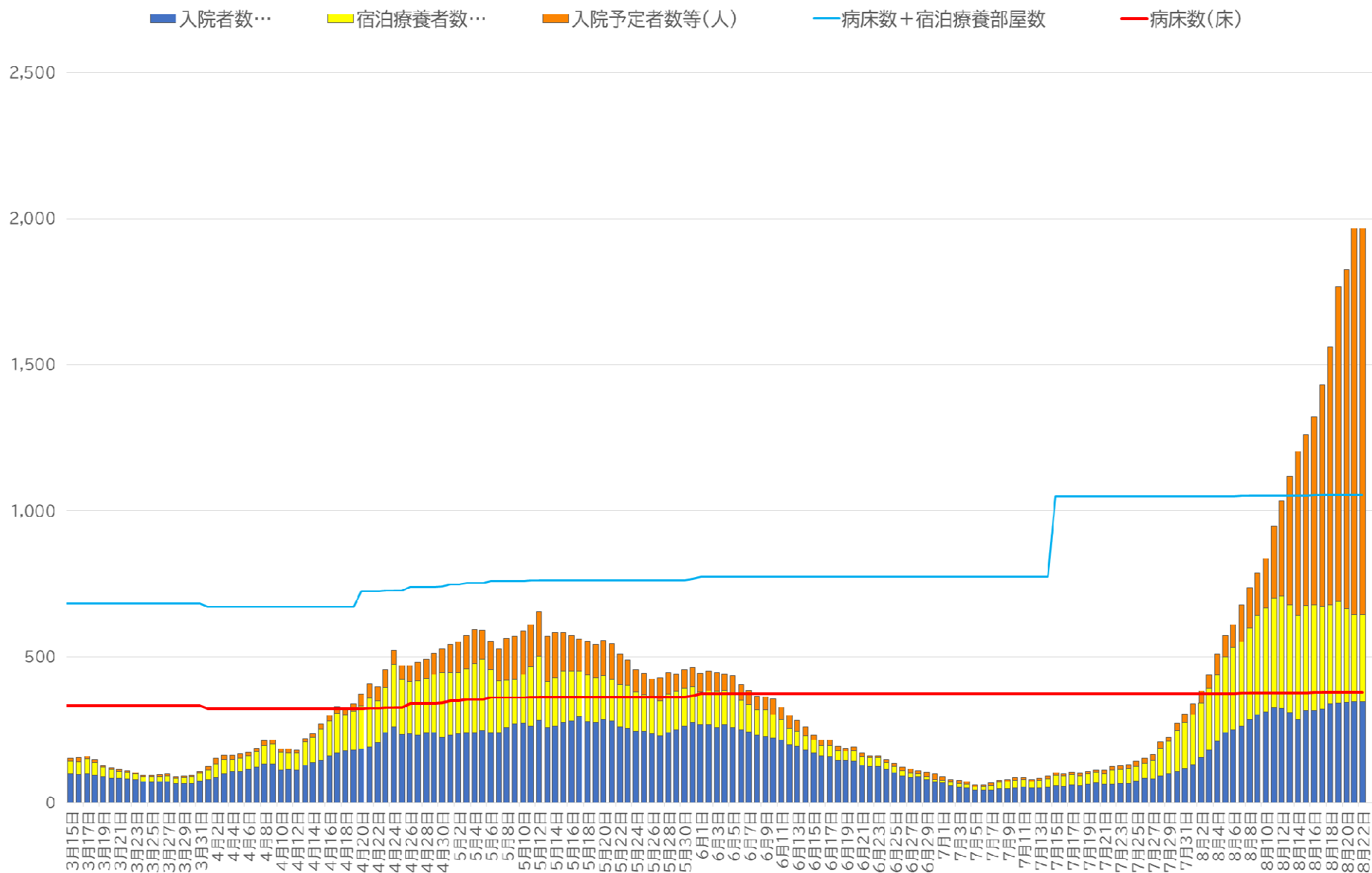
中等症：酸素投与が必要または摂食不可能

軽症：無症状または酸素不要、摂食可能

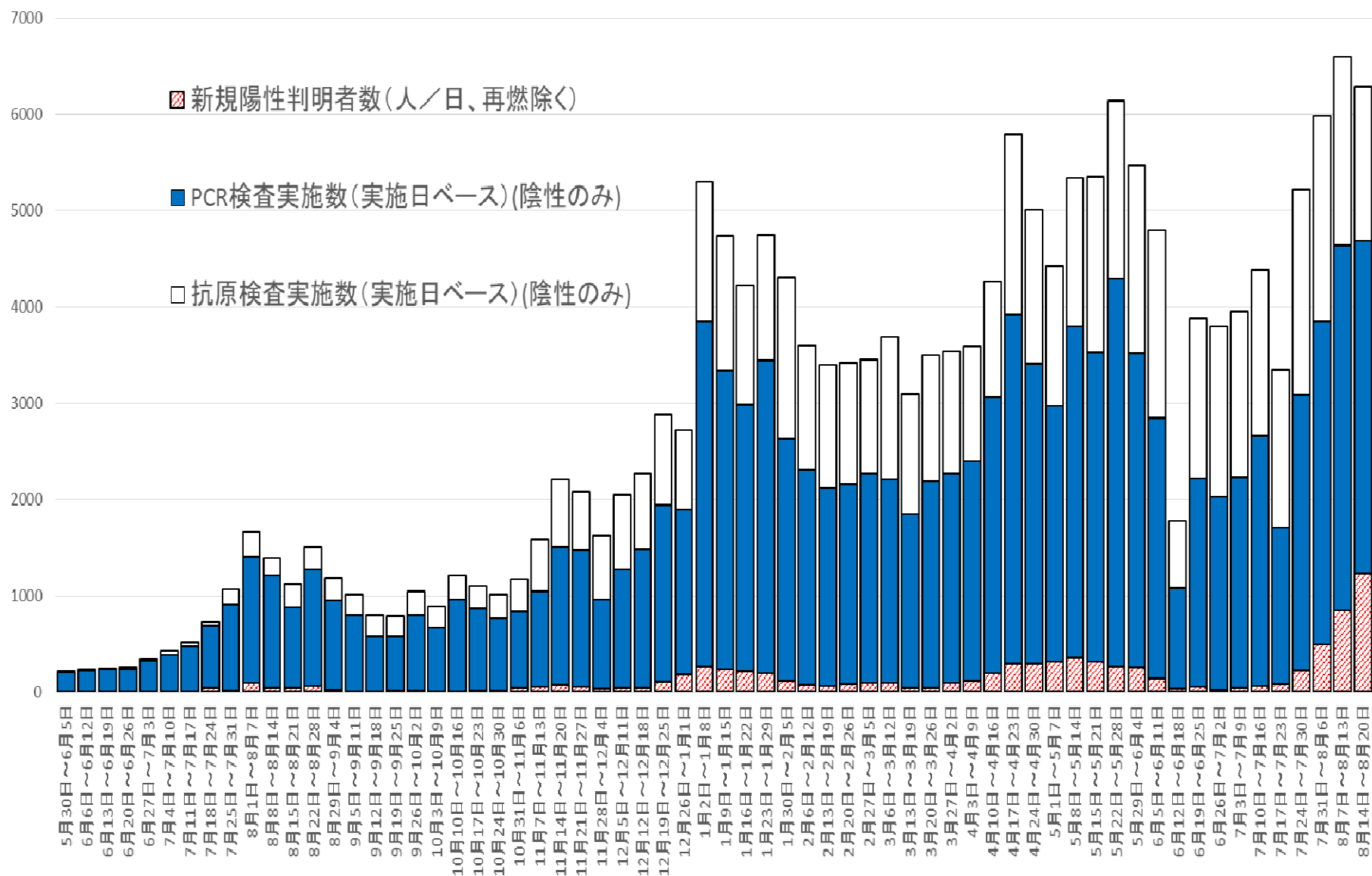
重症者以外のICU(集中治療室)利用者数

1人

3)入院医療体制について



4) PCR等検査の状況(陰性確認を除く)



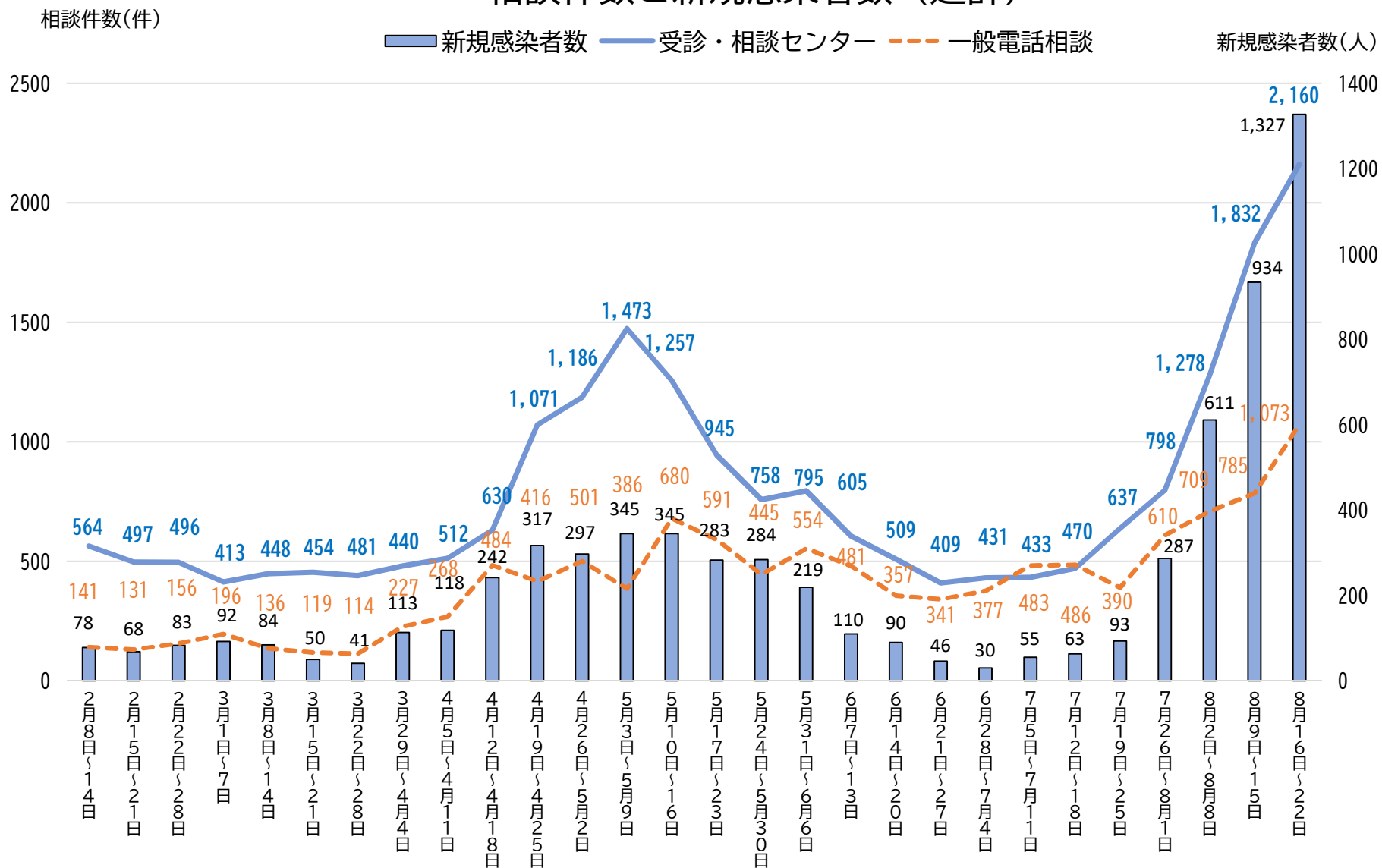
5)陽性率(7日間移動平均)



- 陽性率の7日間の移動平均(その日までの7日間の平均)を見ると、8月20日現在の陽性率は18.6%でした。

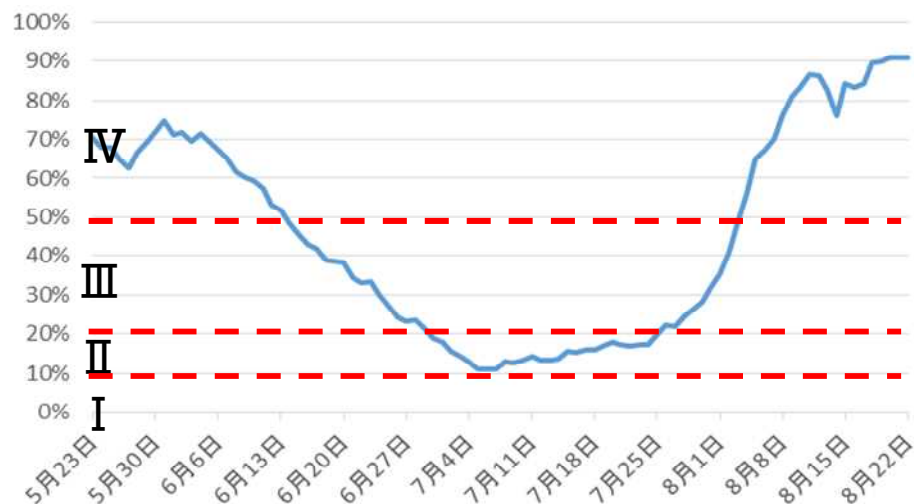
6) 相談体制について

相談件数と新規感染者数（週計）



7)その他の県内の感染動向

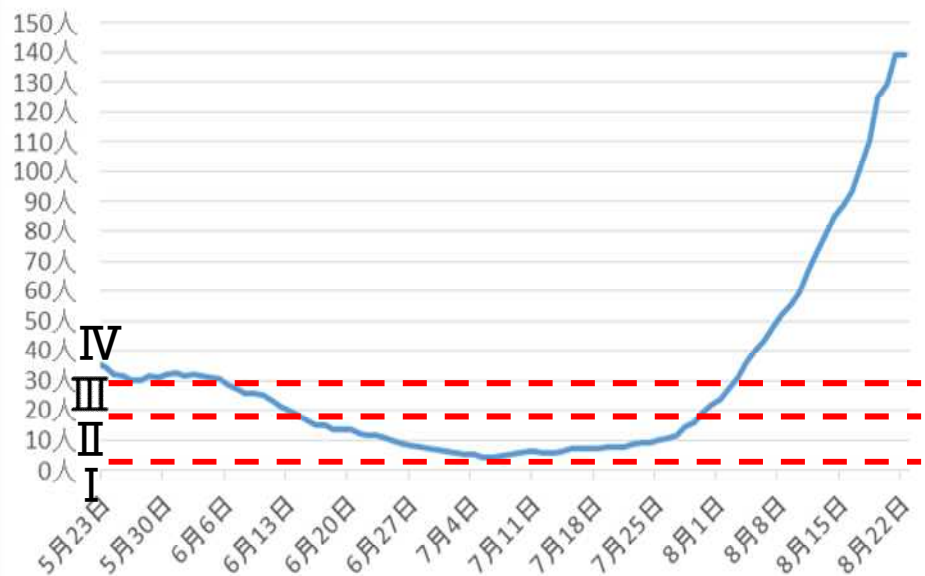
最大確保病床の占有率



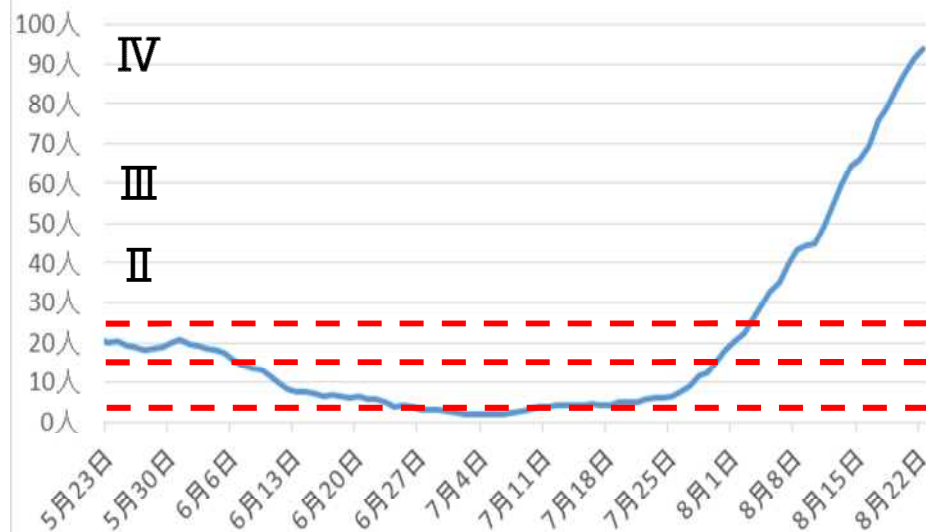
重症者用病床の最大確保病床の占有率



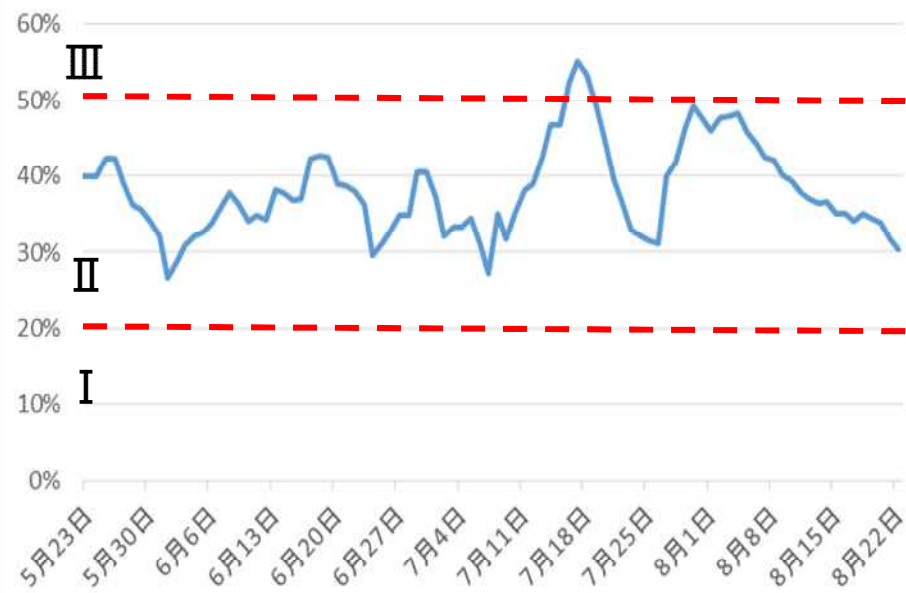
人口10万人当たりの全療養者数



直近1週間における人口10万人
当たりの新規報告数



感染経路不明割合



評価(8/16~8/22の感染状況)

- 近隣府県を始め全国的に新規感染者数の過去最多、曜日別最多を更新する都道府県が多くあります。
- 本県においても、8月6日にステージⅣ（特別警戒ステージ）へ引き上げ、8月8日からまん延防止等重点措置が適用されましたが、対策評価の目安となる14日間が経過した後も新規陽性者数の減少は認められません。
- 今週はすべての曜日で過去最多の新規陽性者数を更新し、8月19日には最も多い232人となりました。週ごとの感染者数は、先週と比較し1.4倍となりました。療養者数は増加の一途にあり、中等症以上の患者も継続的に増加しています。
- 新規陽性者の年代は、20歳代に併せて10歳代が顕著に増加しています。感染経路では、不明および家庭が継続的に増加しています。また、知人からの感染も増えており、家族以外との接触機会での感染増加がうかがえます。
- 通常医療および新型コロナウイルス感染症の医療を維持するためには、個々の人が対策を意識・強化し、新規陽性者数を減少させる他に方法はありません。
- 普段からの手洗い、会話時のマスク着用、換気や密の回避など基本的な感染対策の徹底が最も効果的です。特に下記場面では、基本的な感染対策の徹底をお願いします。
 - ◆普段会わない知人宅での会食は、飲食店での会食以上に対策が緩む可能性があり、非常にリスクが高くなります。
 - ◆夏休み期間中は、部活動、学童保育や学習塾等の時間が通常よりも長くなり、よりリスクが高い状態です。
- また、明確なリスク行動がなく、市中感染している可能性がある新規陽性者を認めます。生活の維持に必要な場合を除いて、外出や家族以外との接触は控えてください。